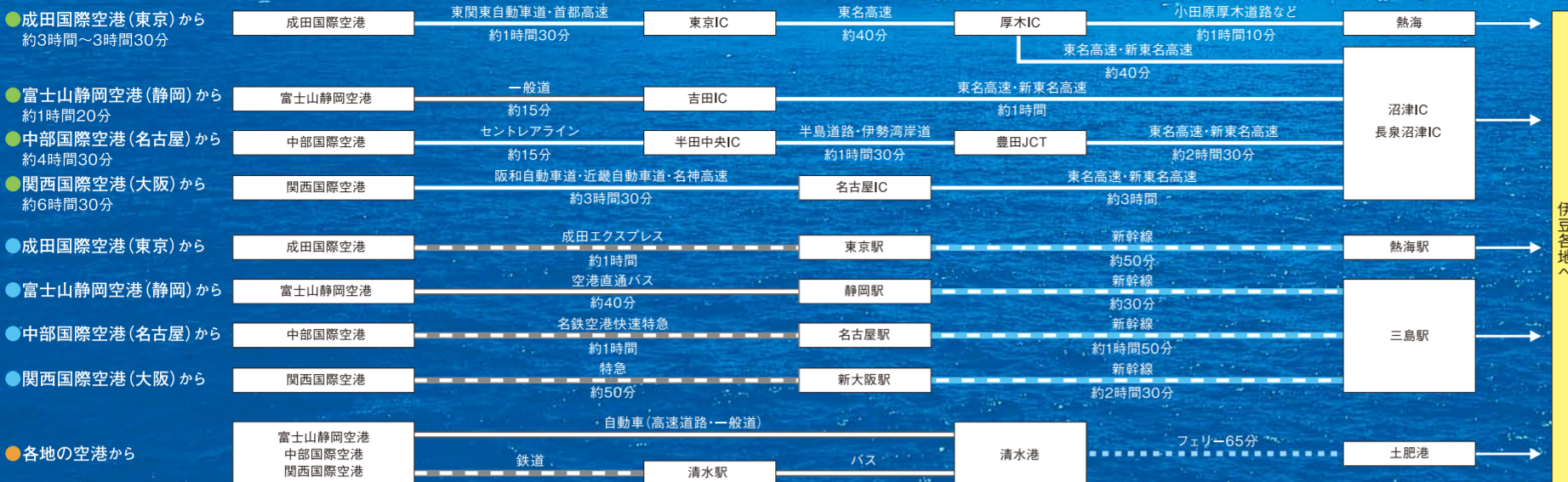


お車で



電車で

フェリーで

伊豆ジオMAP

ジオから伊豆を読み取り、もっと楽しむ博物館。  
伊豆半島ジオパークミュージアム  
ジオリア GEORGIA

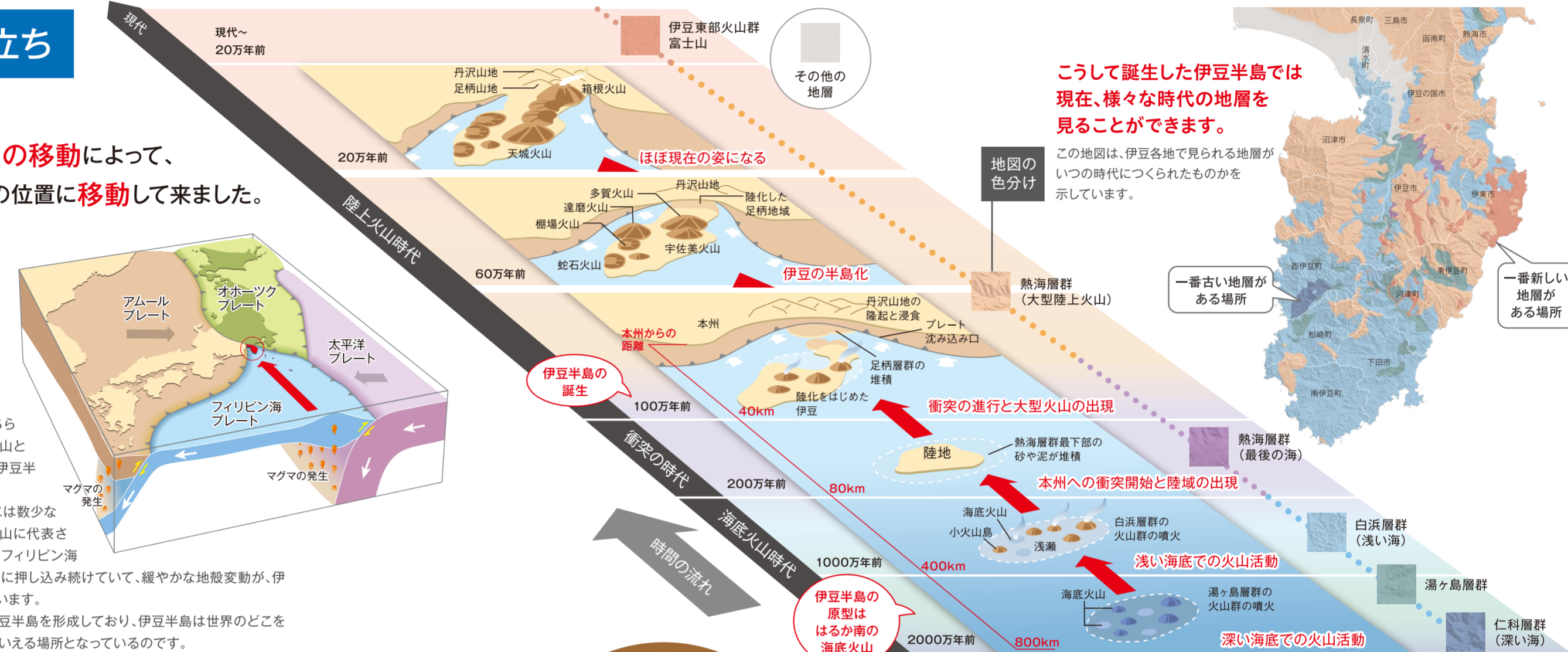
ジオパークとは... 私たちの足元にある大地を、学び・遊び・大切に、そんな自然公園です。



伊豆半島の成り立ち

伊豆半島は、フィリピン海プレートの移動によって、はるか南の海から現在の位置に移動して来ました。

伊豆半島の歴史は、約2000万年前にさかのぼります。当時の伊豆は、本州からはるか南のかなり数百km先の太平洋の海底に沈む火山群でした。その後、フィリピン海プレートの北上の動きに合わせて、日本の本州に接近、衝突。現在の半島の形になりました。約60万年前のできごとです。衝突後、20万年前までは、半島上のあちこちで噴火が続きます。天城山や達磨山といった伊豆の大型火山が誕生し、現在の伊豆半島の骨格を形づくりしました。これら大型火山の活動が終わると、日本には数少ない単成火山群の活動が始まります。大室山に代表される「伊豆東部火山群」の誕生です。また、フィリピン海プレートの動きは、現在も伊豆半島を本州に押し込み続けていて、緩やかな地殻変動が、伊豆の大地の多様性を今なお育み続けています。こうした二重三重の地質学的特異性が伊豆半島を形成しており、伊豆半島は世界のどこを探しても例をみない、地球上の特異点ともいえる場所となっているのです。



景観 ジオの恵み 1

豊かな自然にあふれる伊豆半島は、その景観とともに人々に愛されてきました。眺める、佇む、触れる、遊ぶ。それぞれの楽しみ方ができる伊豆の自然景観は、火山を中心とした地球活動の賜物です。

城ヶ崎海岸 MAP:F-4  
約4000年前に噴出した大室山から大量の溶岩が相模灘に流れ込むことでできた、複雑な溶岩地形。溶岩流の表面構造や柱状節理が作る複雑な地形と海が織りなす美しい景観を楽しむことができます。北部には歩きやすい遊歩道(全長3km)が用意されています。

室岩洞 MAP:B-5  
「伊豆石」を切り出していた石切り場(石丁場)の跡であり、昭和初期まで活用されていた。閉山後の1982年に観光整備され、トンネル状の石丁場内の地層や石切跡を観察できる。

佐ヶ野川渓谷 MAP:D-5  
火山の噴火は時に美しい渓谷も作り出す。天城山からの清流は谷に流れ込んだ溶岩の上を通り、柱状節理が見られる滝に流れ落ちる。

下田の街並 MAP:D-6  
幕末の雲間を残す下田の街並は、建物に多く使われている伊豆石が独特のアクセントを与えている。

ジオの恵み

伊豆半島には地球活動によって産み出された変化に富んだ「景観」地熱で温められた「温泉」大地が育んだ「食」それらを活かした「体験」があふれています。

温泉 ジオの恵み 2

伊豆半島は、火山噴火を繰り返してできました。この火山噴火をもたらすマグマは、地中深く染み込んだ地下水を温めます。温められた地下水には、岩石の中からさまざまな成分が溶け出し、その後、温泉として地上に湧き出します。伊豆半島の随所にある豊富で良質な温泉は人々の体と心を癒します。

河津七滝 大滝温泉 露天風呂 MAP:D-5  
伊豆最大級の滝「大滝」を眺めながら温泉を楽しむ。天城山系の豊かな水が生み出す滝と温泉はまさに絶景。

沢田公園 露天風呂 MAP:B-5  
大波が打ち寄せる断崖の上にある絶景露天風呂。潮に浸かりながら西伊豆の美しい海と夕陽が楽しめる。

北川温泉 黒根岩風呂 MAP:E-4  
海が眼前に迫る開放感たっぷりの露天風呂。絶景を楽しみながら浸かる掛け流しの湯は気持ちがいい。

峰温泉 大噴湯 MAP:D-5  
たくさんのお湯を吹き出しながら、温泉が地上30mの高さまで自噴する伊豆半島随一の噴湯。

食 ジオの恵み 3

伊豆半島のユニークな成り立ちは、陸にも海にも豊かな恵みをもたらしました。火山灰によって作られた肥沃な土壌、豊富な湧水、深い海に育まれる豊かな漁場。伊豆は、大地が育んだ伊豆ならではの味で溢れています。

わさび  
水温・水量が安定した清らかな湧水は品質の良いわさびを作り出す。風味豊かな新鮮なわさびは伊豆を代表する味。

筏場のわさび沢 MAP:D-4

うなぎ  
うなぎの味は水の良し悪しで決まる。三島名物のうなぎは、富士山の湧水にさらされることによって臭みや余分な脂肪がとれ、おいしさを増す。

タカアシガニ  
深い海に棲む世界一大きなカニ。近海に深い海を持つ西伊豆の特産。食卓にあがった姿は迫力満点。

ジオ丼  
プレートの沈み込みに伴う深い海と溶岩が作り出す安定した漁場は、多様な海の幸を伊豆にもたらす。



体験 ジオの恵み 4

南洋の島を思わせる南伊豆、西伊豆の海岸線。天城山から連なる豊かな水と緑に包まれた山々。伊豆半島の大きな魅力は、半島のなかにギュッとつまんだ自然の多様性に他なりません。伊豆半島の大地の歴史が育んだ独特な形状が、海、山それぞれに多様な体験フィールドをもたらしています。

シーカヤック  
美しい海の景色を一番まじかで見ることができるシーカヤック。火山灰が織りなす美しい地層や風や波に削り取られた崖に突然とあらわれる岩脈、浸食された洞窟など、カヤックだからこそ見ることができる大地の姿がそこにある。





# 伊豆半島の 主なみどころ

伊豆半島は、大きく「海底火山時代の地層」と「陸上火山時代の地層」に分かれます。地図は各時代の地層で色分けをしています。(詳しい内容は裏面をご覧ください)



**13 走り湯** [熱海市] MAP E-1

温泉も火山の恵み。割れ目や隙間の多い火山噴出物は、地下水を多く蓄える。地下水は火山起源の高い地熱で温められ、岩石中から様々な成分を溶かし込んで温泉となる。熱海の伊豆山にある横穴式の歴史ある源泉・走り湯では、奥行約5mの横穴から湯けむりとともに温泉が走る。JR熱海駅より徒歩約20分

**14 玄岳** [函南町] MAP E-1

玄岳は、約70万～30万年前に活動した多賀火山の東側が浸食されて残った地形。伊豆スカイラインの玄岳ICから天城高原方面に向かってすぐに「西丹那 駐車場」があり、ここからは、1930年に北伊豆地震を起こした丹那断層でつくられた地形を望むことができる。伊豆スカイライン 玄岳ICよりすぐ

**15 大室山** [伊東市] MAP E-4

約4000年前の噴火により作られた大室山は、伊豆東部火山群の中で最大のスコリア丘。プリン型の山頂からは、このときに流れ出した溶岩が作りだした城ヶ崎海岸などの造形を望むことができる。この美しい山体は、毎年2月の第2日曜日に行われる山焼きによって保たれている。国指定天然記念物。伊豆急行線 伊豆高原駅よりバスで約25分

**1 鮎壺の滝** [長泉町] MAP C-1

約1万年前に富士山から流れてきた「三島溶岩」は長泉町や三島市の広い範囲の大地を作りだし、伊豆の北部地域に、湧水と多くの恵みをもたらしています。この溶岩の側端を流れ落ちる落差約10mの滝は、遠く背後に富士山を従え、現在の静かな富士山の姿と1万年前の荒ぶる富士山の姿を知ることができます。JR御殿場線 下土狩駅より徒歩約5分

**2 楽寿園** [三島市] MAP C-1

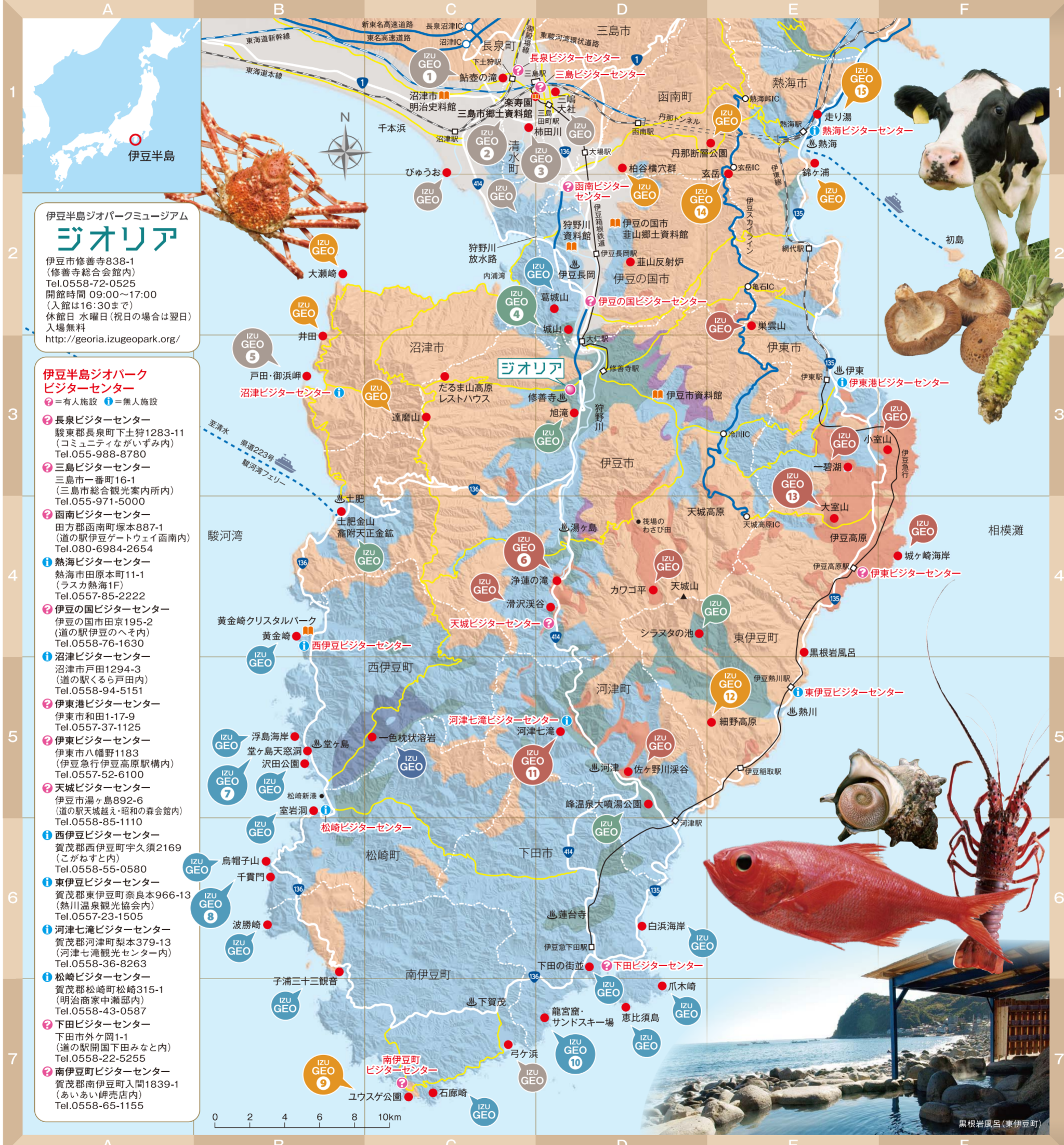
約1万年前の富士山の噴火では、ねばりけの少ない溶岩が遠く三島まで流れ下った。三島駅周辺では、溶岩が作るさまざまな造形や、溶岩のすきまからの湧水が美しい景観を生み出している。この荒々しくも美しい場所は、明治維新で活躍された小松宮彰親王が別邸として造営し、楽寿園として公開されている。JR三島駅南口より徒歩すぐ

**3 柿田川** [清水町] MAP C-1

富士山の溶岩によってもたらされる数多くの湧水群のなかでも、もっとも規模の大きな柿田川湧水。柿田川公園内にあるたくさんの「湧き間」から湧き出す清廉で豊かな湧水は、ミシママイカモなどたくさんの水辺の生き物を育てています。JR沼津駅南口・三島駅南口よりバスで約15分

**4 城山** [伊豆の国市] MAP D-2

特異な岩山の風景が人々の目を引く城山は、かつて海底火山の地下から上昇してきた「マグマの通り道(火山の根)」。大昔にはその周囲に火山灰などが堆積し、大きな山をなしていたが、のちの浸食によって硬い岩盤である「火山の根」だけが洗い出された。山頂までのハイキングで、狩野川を望む絶景を楽しむこともできる。伊豆箱根鉄道 大仁駅より徒歩約15分



**12 細野高原** [東伊豆町] MAP E-5

細野高原は、伊豆最高峰である天城山(伊豆を代表する大型火山のひとつ)の中にできた緩やかな斜面にある。秋になると一面のスキで埋め尽くされ、太陽の光でキラキラと輝くスキは黄金の海を感じさせるほど。また、高原にある4つの湿地帯では、珍しい湿生植物や草原植物も楽しめる。伊豆急行線 伊豆稲取駅より車で約15分

**11 河津七滝** [河津町] MAP D-5

約2万5000年前におきた噴火で天城山の南側に位置する登り尾火山から流れ出した溶岩は河津川に流れ込み、谷間を2kmほど流れ下った。その後の河津川の流れはこの溶岩を美しく磨き上げ、河津七滝を作り出した。遊歩道からは、溶岩にかかる、様々な表情を持った滝を次々に楽しむことができる。伊豆急行線 河津駅よりバスで約25分

**10 龍宮窟** [下田市] MAP D-7

伊豆半島の南部には、太古の海底火山の噴出物が広く分布する。海底火山時代ののちに隆起し姿を現した美しい地層が伊豆南部の景色を作り出す。龍宮窟ではこうした海底火山の地層のほか、波や風による浸食作用が作った芸術的な地形を楽しむ。自然が作り出した不思議な空間。ある場所から見ると大きなハートが見える。伊豆急行線 伊豆下田駅よりバスで約20分

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(承認番号 平24情使、第16号)

**5 御浜岬** [沼津市] MAP B-3

プレートの沈み込みによる深海が生み出したタカアシガニの水揚げで有名な戸田港。その入口にある御浜岬は、海流の作用により土砂が運ばれてできた岬である。岬にある戸田造船郷土資料博物館・駿河湾深海生物館ではタカアシガニの標本や、安政東海地震の津波で被災したロシア軍艦ディアナ号の錨を見学できる。東名高速 沼津IC・新東名高速 長泉沼津ICより車で約70分

**6 浄蓮の滝** [伊豆市] MAP D-4

約1万7000年前の噴火で鉢窪山のみもとから流れ出した溶岩は、谷を埋め立て、この美しい滝を作りだした。滝の岩盤には、溶岩が冷える過程で作られた規則的な柱状の割れ目(柱状節理)が形作られ、流れ落ちる滝のための美しい舞台を作り出す。滝の周囲には県指定天然記念物ハイコモシダも自生。伊豆箱根鉄道 修善寺駅よりバスで約35分

**7 堂ヶ島天窓洞** [西伊豆町] MAP B-5

海の青とダイナミックな白い崖のコントラストがひととき目を引く堂ヶ島は、海底火山の噴火にともない噴出された白色の軽石が海底に降りつもり、波や海流の作用により美しい竝模(斜交層理)が刻まれたもの。海食洞である天窓洞は、中央の天井部が丸く抜け落ちそこから差し込む日差しが神秘的な空間をつくりだす。伊豆箱根鉄道 修善寺駅よりバスで約90分

**8 千貫門** [松崎町] MAP B-6

松崎町南部に広がる荒々しい岩石海岸。これらの岩場は、かつて海底火山の地下から上昇してきたマグマの通り道「火山の根」が地上に姿を現したもの。千貫門も「火山の根」の一部で、マグマが冷え固まってできた柱状節理がつみ重なる。波に削られて形づくられた迫力ある門の姿には、千貫の価値がある。松崎新港または西伊豆堂ヶ島から遊覧船

**9 ユウスゲ公園** [南伊豆町] MAP C-7

太古の海底火山の噴出物が作り出す迫力ある景観が多い南伊豆に突然現れるなだらかな丘。伊豆が半島になったあとに噴出した火山が、険しい山地の一部を埋め立てて作り出した。展望台では、伊豆が海底火山だった時代の地層から、半島になってからの火山まで、伊豆の成り立ちに関わるストーリーが眼下に広がる。伊豆急行線 伊豆下田駅よりバスで約40分